

# 全通研学習書（書道Ⅰ） 改訂に向けた取組について

---

令和2年8月24日

全通研 学習書改訂委員会

広島県立東高等学校

児玉 優美

# 自己紹介



- 広島県立東高等学校 芸術科書道
- 全通研 学習書改訂委員会 委員

# 発表の内容

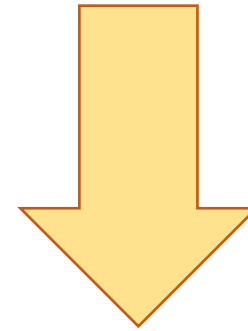
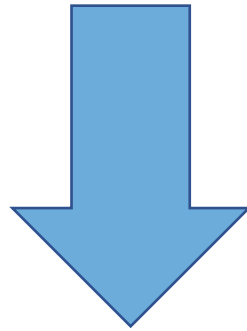
- 1 学習書試作とその形成的評価
- 2 試作の具体①～③
- 3 まとめ

# 1. 学習書試作とその形成的評価

- 期間 13日間
- 参考文献 鈴木克明著 (2002)  
「教材設計マニュアル」北大路書房
- 使用教材 東京書籍「書道Ⅰ」

# 対象と目的の明確化

## 対象と目的



教科書だけでは自学  
自習ができない生徒

自学自習を支援  
するため

「特に書道が苦手な生徒を思いながら  
試作してみてください」

「苦手な生徒がこの文章で理解できま  
すか？」

## 2. 試作の具体①

< before >

(一部抜粋)

1. 書写の確認 【漢字仮名交じりの書】

学習目標

- ① 漢字と仮名の調和を理解し、紙面に対してバランスよく文字を配置できる。
- ② 漢字仮名交じりの書を楷書と行書で書くことができる。

(一) 漢字仮名交じりの書とは

普段、私たちは漢字と仮名の交じった文章を書いています。この文章を漢字仮名交じりと言います。それらの歌や詩・文章などを素材にして書いた書を「漢字仮名交じりの書」と言います。

高等学校校芸術科書道では、漢字の書・仮名の書・漢字仮名交じりの書を学習します。



そこで！！



# <after>

## (一部抜粋)

### 1. 書写の確認 【漢字仮名交じりの書】

#### 学習目標

- ① 漢字と仮名の調和を理解し、紙面に対してバランスよく文字を配置できる。
- ② 漢字仮名交じりの書を楷書と行書で書くことができる。

### (一) 漢字仮名交じりの書とは

- A. 川字之无世以己字己字部与字己曾
- B. つうしんせいこうこうへようこそ
- C. 通信制高校へようこそ

皆さんは普段、文章を書く時、右のA～Cのどのパターンで書きますか？

きつと、Cと答える人が多いのではないのでしょうか？

私たちはいつも何気なく漢字と平仮名、もしくは漢字と片仮名が交じった文章を書いています。それらを素材にして書いた書を「漢字仮名交じりの書」と呼びます。

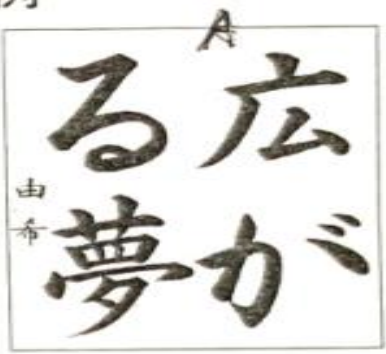
これから皆さんは、漢字の書・仮名の書・漢字仮名交じりの書を学習します。

## 2. 試作の具体②

<before>

●書くときのポイント

作品を書く際、文字の配置は印象を大きく左右します。以下のようにならないよう、注意しましょう。



〈漢字と仮名の調和〉  
漢字と仮名が同じ大きさのため、調和していない。仮名は漢字よりやや小さめに書こう。



〈余白〉  
文字が大き過ぎたため、息苦しい印象を受ける。小さ過ぎてもさみしい作品となる。余白を生かそう。



〈中心線〉  
一行目の配置はよいが、二行目は縦・横ともに中心がずれている。名前の中心もそろえよう。

〈チェックリスト〉

自分の書いた作品について、チェックしてみよう。

□漢字は平仮名よりもやや大きく書いてみる。

□半紙の大きさに合わせて文字の大きさをずらす。余白を生かす。

□半紙の大きさに合わせて文字の小さく整うようにする。

□行ごとの中心線をそろえてみる。

□一行目と二行目の横と縦の中心線もそろえてみる。

こちら！！



楷書ポイント3

る 広  
夢 が

筆の動きがあまり  
感じられず、筆圧の  
かけ方も弱い

楷書ポイント1.

る 広  
夢 が

一点一画をてい  
ねいに行っていない

楷書のポイント

共通ポイント3

る 広  
夢 が

文字ベースは  
よいが、右側の位  
置が下がる。

共通ポイント①

る 広  
夢 が

漢字が平仮名に  
対して小さくなる

楷書と行書の共通ポイント

〈チェックリストを満たしていない例〉

<after>

楷書ポイント4.

る 広  
夢 が

平仮名は楷書で書  
いているが、漢字は行  
書で書いている

楷書ポイント2.

る 広  
夢 が

横画の角度が  
揃っていない

共通ポイント2

る 広  
夢 が

平仮名に対して字  
が大きい

## 2. 試作の具体③

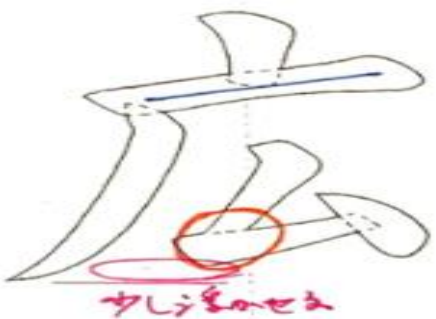


<before>

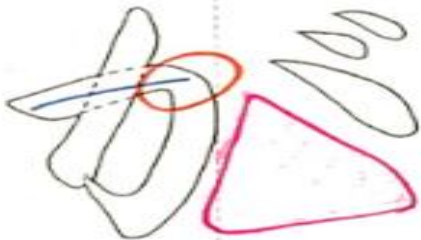
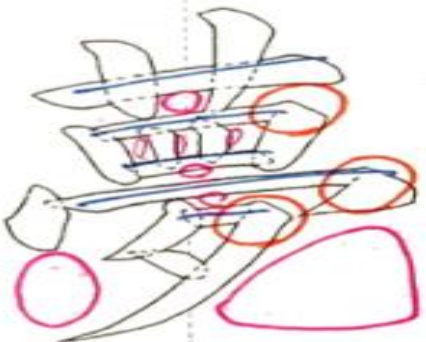
1. 楷書と楷書に調和する仮名

③ 余白

色あざむき  
あざむき



少し低くせよ



一丁止りゆき

口半紙に四文字をおさめるために、一文の中の  
余白を文字の周囲の余白にも目を向けてみる

チェリスト

自身も書いた作品について、チェリスト  
てみより。

口一点一画(画は線という意味)を  
丁寧によみやすく書いてみる

口漢字は平仮名よりもやや大きく  
書いてみる

口上の図で○印の部分に転折(角が  
曲がるころ)は筆の動きや筆圧の  
かけ方がつきなまらうに書いてみる  
or  
転折や点画の重なりを気をつけて  
書いてみる

口また、横画の角を揃えてみる



こちら！！



<after①>

例題

(左ウラボウ久平舟□□に✓点を入れよう)

②の内巻を頭の中に入れて、自分なりに「ふが  
る夢」を楷書と行書で書いてみよう。

ポイント①楷書と行書の共通ポイント✓

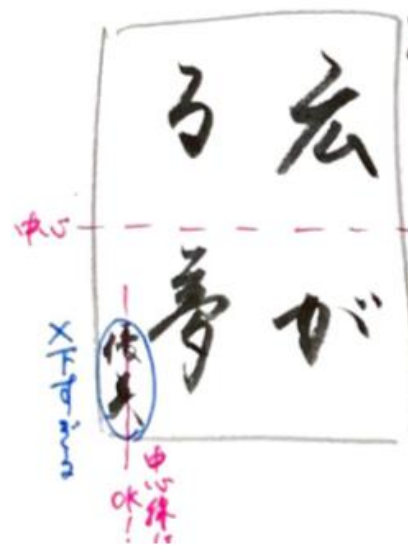
1. □□  
平舟

2. □□

漢字は平仮表よりもやや大きく書く  
半紙に四文字を書くために、一文字の  
中の余白よほくや、文字の周りの余白よほく(白い部分)  
にも目を向けて書いていよ

3. □□

名前には下の名前を書く、書く位置は、  
半紙の左端の中央部分に書く。  
中心線も揃えて書く。



<after②>

② 楷書と行書の違い

楷書

角ばった印象

通信

行書

やわらかい印象

通信

ポイント

一点一画(画線)をとて、ねじり読みやすく書く。

なるべく横画(横線)の角度を揃えて、*ピンツの線の部分*

転折(角のところ)は筆の動きや筆圧のかけ方が強くなるように書く。*ブルーの○の動き*

ポイント

全体的に丸みをもたせ、書く。*ピンツの線、自然の部分*

楷書のように一点一画を切り離さず、次の点画につなげようと書く。

筆の途中で墨をたぎず、リズムや速さを気にせず書く。*筆脈* *PI21* *教*

# 3. まとめ



## 1. 学習書のコンセプト

⇒対象と目的の明確化



## 2. 学ぶ楽しさ・分かる喜び

⇒レポートの穴埋めのための学習書ではない



## 3. 小さな成功体験の積み重ねを

⇒スモールステップで生徒が学習の達成感を感じられるように



## 4. 視覚的なアプローチ

⇒説明よりも、図や写真等を活用。生徒の知的好奇心をくすぐり、理解を促す

# ご清聴ありがとうございました

これから執筆を一緒に進めてくださる仲間を募集しています!

[y-kodamak889652@hiroshima-c.ed.jp](mailto:y-kodamak889652@hiroshima-c.ed.jp)

第3回目以降の、学習書研修会へのご参加もお待ちしております。